

別紙 3-1 (様式第 8 号添付用)

提案型協働事業報告書 (初動支援交付金)

団 体 名	日本福祉大学セクマイサークル にじぷく
1 該当する第6次武豊町総合計画の9つのまちづくりの目標	分野 8 : 多様な主体が連携・協働するまち 取組分野 8-2 相互理解 (男女共同参画)
2 事業の目的	性の多様性に係る啓発動画を制作、放映し、セクシュアルマイノリティを含むすべての人が過ごしやすい環境づくりを目指す。
3 事業の内容等 (1) 事業内容と方法(2) 実施場所 (3) 対象者 (人数等具体的に) (4) 事業PRの方法 (5) その他	<p>①性の多様性に係る啓発動画の作成</p> <p>(1)武豊町内で動画素材となるものを撮影し、動画制作ソフトにて作成。</p> <p>(2)武豊町役場をはじめとする町内各地</p> <p>(3)公募の方 5 人、にじぷく 3 人、末盛ゼミ 11 人</p> <p>(4)町広報誌</p> <p>②啓発動画の各施設、イベント等での放映</p> <p>(1) Youtube に掲載、日本福祉大学の大学祭での放映、憩いのサロンでの放映とプチ講座を行った。</p> <p>(2) 日本福祉大学、砂川会館</p> <p>(3)Youtube では再生回数 120~200 回程度、学園祭でブースを訪れた方 30 名ほど、憩いのサロン (馬場地区) 50 名ほど</p> <p>(4)事後に新聞掲載</p>
4 事業実施により得られた効果と感想	<p>動画作成にあたり、武豊町内のさまざまなスポットで撮影させて頂けたことにより、より身近に感じてもらえたのではないかと考える。</p> <p>憩いのサロンでは、「ジェンダーのことを理解できた。」「プライバシーにかかわる話をみだりにしないようにしたい。」という声があった。高齢になるほど認知度が低い LGBTQ+ について、憩いのサロンでプチ講座をできたことは効果が大いのではないかと感じている。</p>
5 今後の方針及び連携を考えられる部署	来年度は産官学の連携をしながら、性の多様性を啓発できるパネルづくりに挑戦していきたいと考えている。今年度と同じように企画政策課との連携を考えている。
6 その他	